

## 諏訪之瀬島の火山活動 —2015年5月～2015年9月—\*

### Volcanic Activity of Suwanosejima Volcano —May 2015 – September 2015—

福岡管区气象台 火山監視・情報センター  
鹿児島地方气象台  
Fukuoka Regional Headquarters, JMA  
Kagoshima Meteorological Office, JMA

・噴煙などの表面現象の状況（第1図、第3図-①⑥）

おたけ  
御岳火口では、爆発的噴火が9月に89回発生し、特に9月24日には69回と多く発生した。爆発的噴火の日回数が50回を超えたのは2013年12月30日以来である。

噴火に伴う噴煙の高さ<sup>1)</sup>の最高は、9月25日の火口縁上1,500mであった。また、同火口では夜間に高感度カメラで火映を時々観測した。

としま  
十島村役場諏訪之瀬島出張所によると、期間中、集落（御岳の南南西約4km）で時々降灰が確認された。

・地震、微動や空振の発生状況（第3図-②～⑤⑦～⑩、第4図、第5図）

諏訪之瀬島周辺を震源とするA型地震は月回数で8～20回、B型地震は月回数で14～82回とやや少ない状態で経過した。

火山性微動は断続的に発生し、継続時間の合計は5月が159時間02分、6月が166時間23分、7月は56時間42分、8月は182時間37分、9月は136時間23分であった。

・地殻変動（第6図）

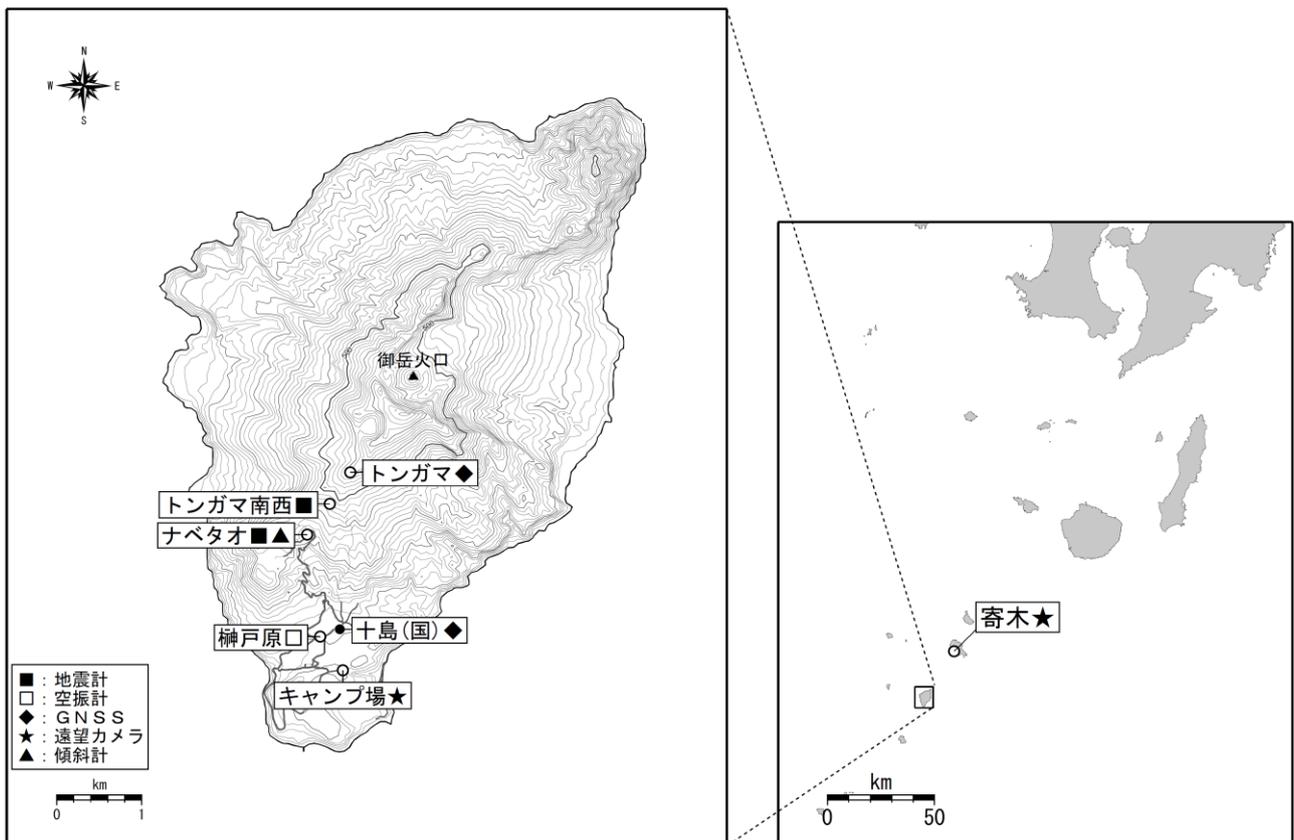
傾斜計の観測では、火山活動によると考えられる変化は認められなかった。

1) 2003年3月28日以降、噴煙の最高高度は監視カメラによる観測値と十島村役場諏訪之瀬島出張所の報告値のうち高い値を用いている。



第1図 諏訪之瀬島 噴火の状況  
(2015年8月21日、寄木カメラによる)

Fig.1 Visible image of eruption observed on August 21, 2015.



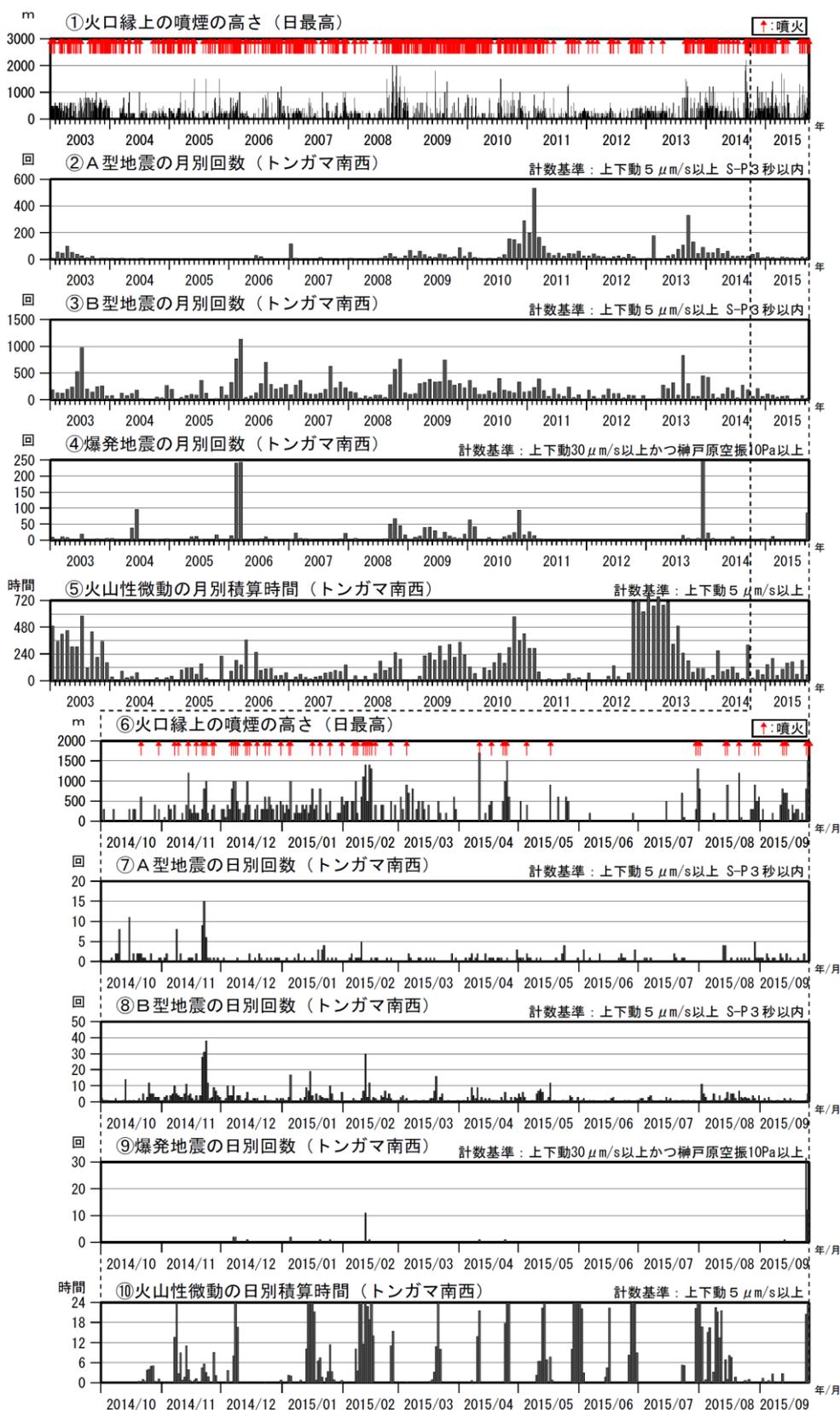
第2図 諏訪之瀬島 観測点配置図

小さな白丸 (○) は気象庁、小さな黒丸 (●) は気象庁以外の機関の観測点位置を示す。

(国) : 国土地理院

この地図の作成には、国土地理院発行の『基盤地図情報』『基盤地図情報 (数値標高モデル)』を使用した。

Fig.2 Location map of permanent observation sites in Suwanosejima.



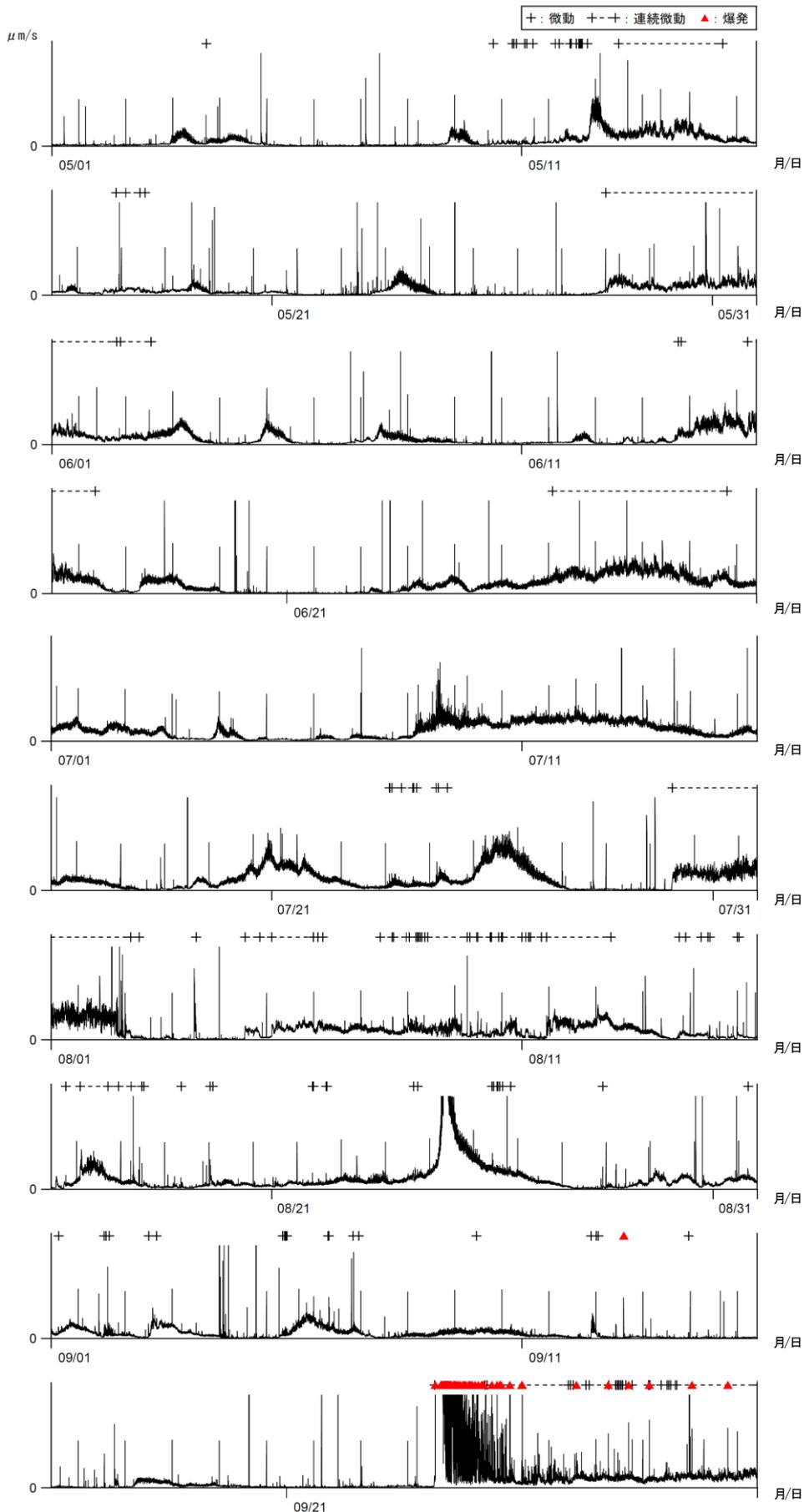
第3図 諏訪之瀬島 火山活動経過図 (2003年1月1日～2015年9月30日)

長期にわたり噴火を繰り返している。

<2015年5月1日～9月30日の状況>

- ・爆発的噴火が89回発生し、特に9月24日には69回と多く発生した。
- ・噴火に伴う噴煙の高さの最高は、9月25日の火口縁上1,500mであった。
- ・諏訪之瀬島周辺を震源とするA型地震は月回数で8～20回、B型地震は月回数で14～82回とやや少ない状態で経過した。
- ・火山性微動は、断続的に発生した。

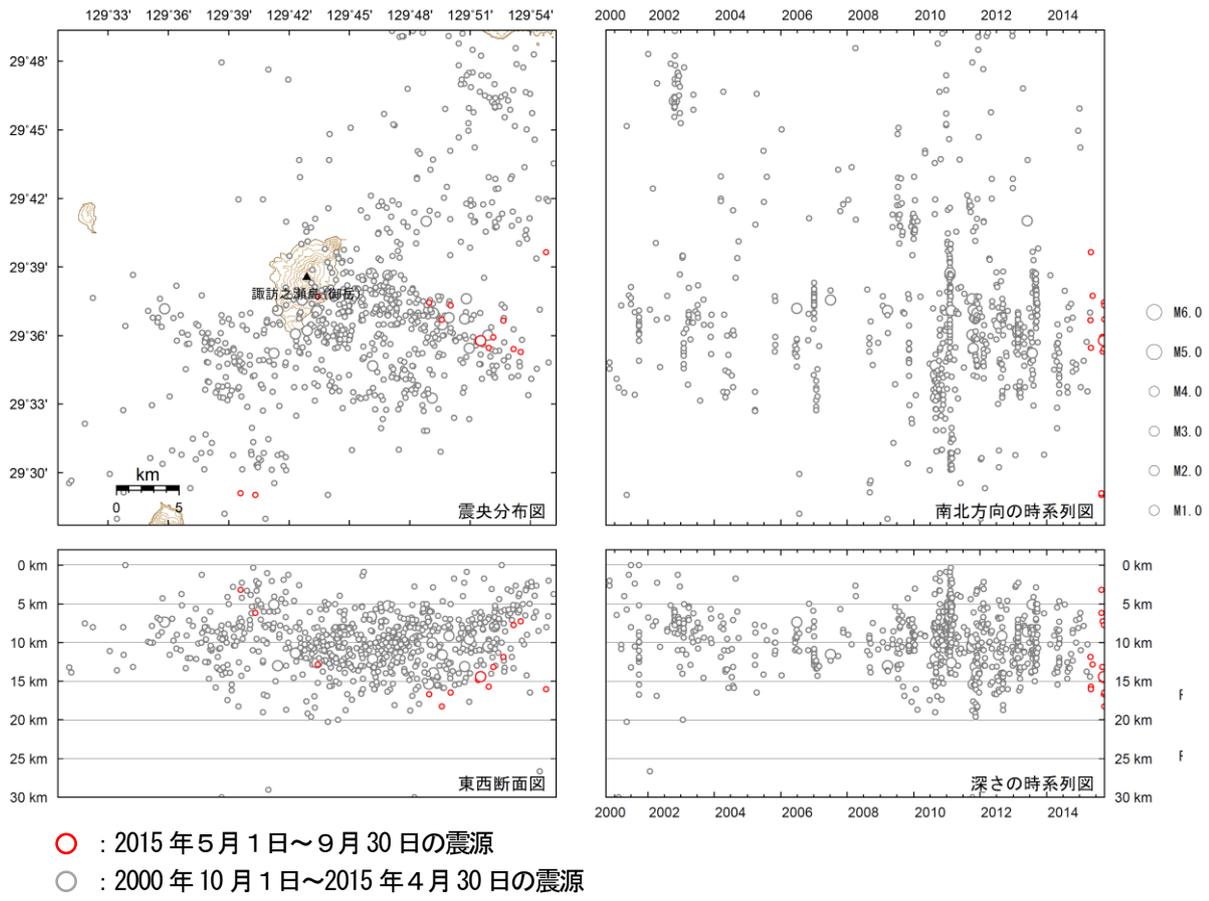
Fig.3 Volcanic activity in Suwanosejima (January 1, 2003 – September 30, 2015).



第 4 図 諏訪之瀬島 1 分間平均振幅の時間変化 (ナベタオ上下成分) (2015 年 5 月 1 日～9 月 30 日)

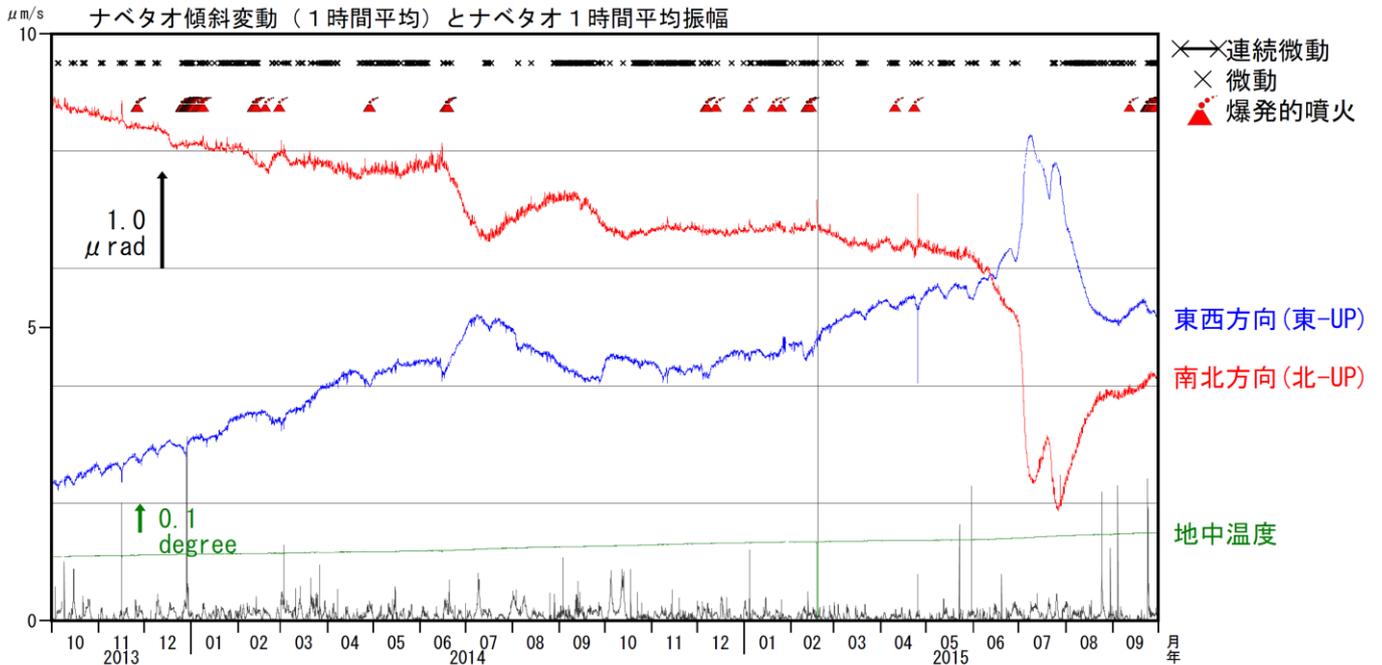
- ・火山性微動は、断続的に発生した。
- ・今期間爆発的噴火が 89 回発生した。特に 9 月 24 日には 69 回と多く発生した。

Fig.4 Mean amplitude for 1 sec of UD component of seismic record (Nabetao seismic station, May 1 – September 30, 2015).



第5図 諏訪之瀬島 一元化震源による震源分布図 (2000年10月1日~2015年9月30日)  
この地図の作成には、国土地理院発行の『数値地図50mメッシュ (標高)』を使用した。

Fig. Hypocenter distribution in Asosan (October 1, 2000 – September 30, 2015).



第6図 諏訪之瀬島 ナベタオ傾斜計の変化 (2013年10月1日~2015年9月30日) (時間値、潮汐補正済)  
<2015年5月1日~9月30日の状況>

火山活動によると考えられる変化は認められなかった。  
毎年6月~8月頃の変動は、降水等の気象条件の影響も含まれる。

Fig.6 Tilt change at Nabetao tilt station (October 1, 2013 – September 30, 2015).